



平成22年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年9月9日

上場取引所 東

上場会社名 アヲハタ株式会社

コード番号 2830 URL <http://www.aohata.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福山 二郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営推進本部長 (氏名) 野澤 栄一

四半期報告書提出予定日 平成22年9月14日

TEL 0846-26-0111

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年10月期第3四半期の連結業績(平成21年11月1日～平成22年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年10月期第3四半期	13,802	△7.0	832	8.0	845	9.5	523	16.7
21年10月期第3四半期	14,843	—	771	—	772	—	448	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年10月期第3四半期	76.04	—
21年10月期第3四半期	65.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%		
22年10月期第3四半期	11,838		8,606	71.5		1,228.92
21年10月期	12,165		8,176	66.1		1,166.91

(参考) 自己資本 22年10月期第3四半期 8,464百万円 21年10月期 8,037百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年10月期	—	7.00	—	7.00	14.00
22年10月期	—	7.00	—		
22年10月期(予想)				7.00	14.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成22年10月期の連結業績予想(平成21年11月1日～平成22年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,200	△7.4	940	1.8	940	1.6	540	0.1	78.40

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、[添付資料]3ページ「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無
新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）、
(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有
(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
① 会計基準等の改正に伴う変更 無
② ①以外の変更 無
(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)
① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年10月期3Q 6,900,000株 21年10月期 6,900,000株
② 期末自己株式数 22年10月期3Q 12,424株 21年10月期 12,332株
③ 期中平均株式数(四半期累計) 22年10月期3Q 6,887,622株 21年10月期3Q 6,887,832株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、海外経済の改善や緊急経済対策などの政策効果を背景に着実に持ち直しを続けてきました。しかし、雇用情勢は依然として厳しく、欧米の景気下振れ懸念に加え一層の円高進行など自律的回復に向けては不安定要素が多く残っております。物価動向において緩やかなデフレ状況は継続しており、食品の販売場面においても、依然として低価格訴求の傾向が続いている状況です。

このような状況のもと、当社グループは年度方針として、「1. 人材育成」「2. 原料起点経営」「3. コスト挑戦」「4. 営業革新」「5. 商品開発マインドの醸成」を掲げ取り組んでまいりました。人材育成や高品質原料調達技術などの基盤強化に取り組むとともに、2月には主力商品である「アヲハタ・55ジャム」シリーズの全品リニューアルならびに新アイテムの追加を実施し、売り場の活性化をはかりました。また、将来に向けた新技術の研究・開発に継続して取り組んでまいりました。

売上につきましては、ジャム類はリニューアルした「アヲハタ・55ジャム」シリーズが伸長した一方で、「ランプ」シリーズが前年同期を下回りました。調理食品類については、介護食「キューピーやさしい献立」シリーズが伸長しましたが、全体としては前年同期を下回りました。産業用加工品類はフルーツ原料販売ならびにフルーツ・プレパレーションが主ですが、取引先の使用量減の影響を受ける形で前年同期を下回り、その他の有名菓子舗向けデザート類も大きく減少しました。以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は138億2百万円（前年同期比7.0%減）となりました。

利益につきましては、「アヲハタ・55ジャム」シリーズのリニューアルによる操業度の向上と原材料価格の高騰が緩和されたことなどにより、営業利益は8億32百万円（前年同期比8.0%増）、経常利益8億45百万円（前年同期比9.5%増）、四半期純利益は5億23百万円（前年同期比16.7%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3億27百万円減少し118億38百万円となりました。資産の増減の主な要因は、現金及び預金の増加2億52百万円、原材料及び貯蔵品の減少4億円などでありませ

ず。負債合計は、前連結会計年度末に比べ7億57百万円減少し32億31百万円となりました。負債の減少の主な要因は、支払手形及び買掛金の減少2億60百万円、短期借入金の減少1億60百万円、未払法人税等の減少1億50百万円、賞与引当金の減少1億27百万円などでありませ

ず。また、純資産合計は、前連結会計年度末に比べ4億30百万円増加し86億6百万円となりました。純資産の増加の主な要因は、利益剰余金の増加4億27百万円などでありませ

キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ2億52百万円増加し、4億92百万円となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、8億84百万円（前年同期比2億31百万円の収入増加）となりました。主な増減要因は、税金等調整前四半期純利益8億45百万円に加え、たな卸資産の減少4億37百万円、仕入債務の減少2億60百万円および売上債権の減少78百万円などによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は、3億73百万円（前年同期比57百万円の支出増加）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得3億67百万円などによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は、2億58百万円（前年同期比56百万円の支出減少）となりました。主な要因は、短期借入金の減少1億60百万円、配当金の支払95百万円などによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、第3四半期の業績を踏まえ、前回予想（平成21年12月9日開示）を一部修正いたします。

平成22年10月期の連結業績予想（平成21年11月1日 ～ 平成22年10月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	19,100	940	940	540	78.40
今回修正予想 (B)	18,200	940	940	540	78.40
増減額 (B - A)	△900	0	0	0	0
増減率 (%)	△4.7	0	0	0	0
前期実績	19,661	922	925	539	78.32

売上高につきましては、調理食品類が全体的に低迷したことに加え、産業用加工品類の取引先の使用量減、有名菓子舗向けデザート類の減少などの影響を受け、期初の予想を下回る見込みです。営業利益・経常利益・当期純利益につきましては全社的なコスト改善に加え、原材料価格の高騰が緩和されたことにより売上高減の影響を補い、前回予想値と同様の見込みです。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

1. 簡便な会計処理

(棚卸資産の評価方法)

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

2. 特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年7月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	492,942	240,361
受取手形及び売掛金	3,232,409	3,311,084
商品及び製品	1,063,485	1,105,893
仕掛品	46,126	40,643
原材料及び貯蔵品	1,970,040	2,370,331
その他	226,215	219,691
貸倒引当金	△16,660	△16,943
流動資産合計	7,014,560	7,271,062
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,758,728	1,841,549
機械装置及び運搬具(純額)	916,066	901,597
土地	1,324,662	1,324,662
その他(純額)	69,491	71,763
有形固定資産合計	4,068,949	4,139,572
無形固定資産	64,756	74,022
投資その他の資産		
投資有価証券	397,700	400,873
その他	297,427	285,247
貸倒引当金	△5,255	△5,406
投資その他の資産合計	689,872	680,713
固定資産合計	4,823,577	4,894,308
資産合計	11,838,138	12,165,371
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,092,411	2,353,366
短期借入金	—	160,000
未払法人税等	104,363	255,040
賞与引当金	140,470	267,878
役員賞与引当金	1,842	5,764
その他	460,511	540,817
流動負債合計	2,799,599	3,582,866
固定負債		
退職給付引当金	354,030	323,250
その他	78,180	83,222
固定負債合計	432,210	406,473
負債合計	3,231,810	3,989,339

(単位:千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年7月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年10月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	644,400	644,400
資本剰余金	714,594	714,594
利益剰余金	7,046,505	6,619,201
自己株式	△12,840	△12,715
株主資本合計	8,392,659	7,965,480
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	71,704	74,480
繰延ヘッジ損益	△117	△2,666
評価・換算差額等合計	71,586	71,813
少数株主持分	142,082	138,737
純資産合計	8,606,328	8,176,031
負債純資産合計	11,838,138	12,165,371

(2) 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年11月1日 至 平成21年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年11月1日 至 平成22年7月31日)
売上高	14,843,257	13,802,198
売上原価	12,303,108	11,482,164
売上総利益	2,540,149	2,320,033
販売費及び一般管理費	1,768,991	1,487,079
営業利益	771,158	832,953
営業外収益		
受取利息	109	193
受取配当金	3,178	3,671
受取賃貸料	18,701	18,414
その他	4,413	6,975
営業外収益合計	26,403	29,254
営業外費用		
支払利息	8,502	1,382
賃貸費用	9,535	10,884
固定資産除却損	6,395	4,423
その他	935	211
営業外費用合計	25,368	16,902
経常利益	772,192	845,305
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	434
補助金収入	27,546	—
特別利益合計	27,546	434
特別損失		
投資有価証券評価損	1,400	357
固定資産圧縮損	27,546	—
特別損失合計	28,946	357
税金等調整前四半期純利益	770,792	845,382
法人税、住民税及び事業税	251,979	256,569
法人税等調整額	45,553	59,315
法人税等合計	297,533	315,884
少数株主利益	24,663	5,766
四半期純利益	448,595	523,731

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年11月1日 至 平成21年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年11月1日 至 平成22年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	770,792	845,382
減価償却費	341,086	346,116
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△109,234	△127,407
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,302	△3,921
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	14,936	30,780
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,548	△434
受取利息及び受取配当金	△3,287	△3,864
支払利息	8,502	1,382
固定資産圧縮損	27,546	—
有形固定資産除却損	6,395	4,423
投資有価証券評価損益 (△は益)	1,400	357
補助金収入	△27,546	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△246,049	78,674
たな卸資産の増減額 (△は増加)	216,968	437,215
仕入債務の増減額 (△は減少)	△69,714	△260,955
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	2,858	△41,758
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△19,863	25,578
その他	△12,679	△14,293
小計	902,358	1,317,278
利息及び配当金の受取額	3,287	3,864
利息の支払額	△8,315	△1,346
役員退職慰労金の支払額	△3,525	△4,339
法人税等の支払額	△253,332	△444,409
その他の収入	12,421	13,238
営業活動によるキャッシュ・フロー	652,895	884,285
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△270,541	△367,671
無形固定資産の取得による支出	△23,472	△4,239
有形固定資産の売却による収入	125	1,045
投資有価証券の取得による支出	△10,372	△2,191
投資有価証券の売却による収入	—	341
その他	△11,465	△659
投資活動によるキャッシュ・フロー	△315,727	△373,375
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△210,000	△160,000
長期借入金の返済による支出	△5,900	—
自己株式の取得による支出	△403	△125
自己株式の売却による収入	12	—
配当金の支払額	△96,833	△95,796
少数株主への配当金の支払額	△1,600	△2,400
財務活動によるキャッシュ・フロー	△314,724	△258,321
現金及び現金同等物に係る換算差額	△23	△8
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	22,420	252,580
現金及び現金同等物の期首残高	175,121	240,361
現金及び現金同等物の四半期末残高	197,541	492,942

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。